

## キャリア教育 シンポジウム 開催いたしました!! (ご報告)

発信源：OCEAN21  
沖縄県那覇市小糸1831 4F(402-5)  
098-854-8742 FAX098-854-0937  
mail: y-onaga@ocean-21.co.jp

去る土曜日1/13、那覇市立銘苅小学校と共同開催という形で、シンポジウムを開催いたしました。  
今回は、那覇市教育委員会、浦添市教育委員会を中心に案内をさせて頂き、100名近くの参加者の方々と共に  
キャリア教育について考える機会にはなりました。

※参加頂いた皆様へ※



各グループから回収させて頂いた模造紙ワークシートや付箋紙の書き込みを拝見させて頂きましたが、まとめの発表をして頂いたグループ以外にも大変すばらしいアイデアがたくさんあり感動しております。参考まで、一部ご紹介させて頂きます。

《キャリア教育に応用可能な行事・取り組み》：ワークショップ参加者が挙げた例の一部

- ◆ (社会科)の校区探検
- ◆ 商店街探検、お店屋さんごっこ
- ◆ 秘密基地を作ろう
- ◆ 校内環境美化
- ◆ (家庭科)の調理実習
- ◆ バザー・フリーマーケット
- ◆ 花の種植え～販売まで
- ◆ 焼き物作り～販売まで
- ◆ 小4年「ゴミについて」
- ◆ 地域で働く人を訪ねよう
- ◆ 社会見学
- ◆ 民泊の取り組み
- ◆ 小学校低学年(生活科)「得意なことを見つけよう」

シンポジウムでいくらかお伝えできていれば幸いです。弊社がカリキュラムを作成する際には、まず①“学校の既存の行事や取り組み”をできるだけ活用する ②その取組みの前後に(もしくは中に)、職業観に繋がるような“視点”を盛り込む、という2点をポイントにしております。

- “バザー”を実施する前に、“商店や店員さんの話を聞く”時間を設定する
- “ビジネスゲーム”で一旦ビジネス社会の仕組みを体感してから「社会見学」に出かける
- “売るための店の陳列の仕方を勉強”してから、「商店街探検」に出かける
- “どのような商品が売れているのか?なぜ売れているのか?をインタビュー”してから「調理実習」

などなど、先生方の授業や取組みに少しの工夫を加えることで子ども達のキャリア教育になっていくんだな、と改めて実感いたしました。『観光客倍増!波嘉敷の良さ全国アピール』のプロジェクトなどは、キャリア教育が地域振興や環境学習も兼ねることが出来るという発展性と可能性をも感じさせて頂ける仕上がりでした。どのアイデアも、是非何らかの形で実施・実現していただきたいと思います。

我々、有限会社 OCEAN21 キャリア教育事業部は、経済産業省の予算を受け、これから日本で必須となる「キャリア教育」を、どのような形で実施することがベストなのかを研究する任務を受けております。今回シンポジウムという形で「キャリア教育」をある程度定義づけさせて頂きましたが、まだまだ研究の段階である事をご理解いただいた上で、今後先生方が実施されるキャリア教育の取組みなどご報告いただき、今後の実証に参考にさせて頂くことができれば幸いに存じます。また、ご意見・ご要望などお気軽にお寄せ下さい。折角のご縁でありますので、子どもたちが未来に少しでも夢が持てるよう、学社融合という形で協力し合えればと願っております。

最後になりますが、今回シンポジウムという提案を下され、実施にいたるまで全面支援いただいた那覇市立銘苅小学校の土地校長先生はじめ先生方、パネルディスカッションにて実践発表して頂いた崎山先生、仲嶺先生、仲宗根様、仲谷様、協賛いただきました沖縄県教育委員会、那覇市教育委員会、浦添市教育委員会、また、離島含め沖縄全域からご参加頂きました先生方、これだけたくさんの方が集まればやはり「沖縄から発信する教育の可能性」は限りないものだと我々の励みにもなりました。心から感謝申し上げます。